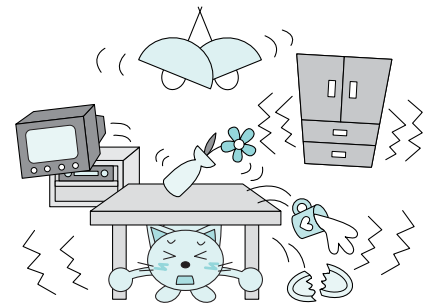


災害に備える

家具をしっかり固定しましょう

阪神・淡路大震災では、建物自体は大丈夫でも、多くの家で家具が転倒、落下し、家具の下敷きになったり、割れたガラスなどでケガをしたりと被害が多数でした。

また、倒れた家具等で、部屋の出入り口や廊下がふさがれ、避難することが困難になりました。このことを教訓に、みなさんも日ごろから家具の固定をしたり、配置を考えて地震に備えましょう。



食器棚

L字型金具を使って壁などに固定

タンス

① 壁などに金具で固定
② 上下の家具を金具で固定
③ 差し木などをタンスの下に入れて転倒防止
④ 下地のしっかりした天井との間を固定

災害伝言ダイヤルの使い方を覚えましょう

災害時にNTTが提供するサービスで、安否確認などの情報を確認できる伝言サービスです。

被災地で録音した安否などに関する情報を他の地域で聞くことができたり、他の地域の方から被災地へメッセージを送ったりすることも可能です。

災害用伝言ダイヤル「171」

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。

171

▶

伝言の録音 1

▶▶

×××

-

×××

-

××××

伝言の再生 2

▶▶

×××

-

×××

-

××××

※ 被災地内・被災地外からも被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。
● 体験期間 毎月1日（1月1日は除く）、毎年1月15日～1月21日と8月30日～9月5日

☎ NTT西日本三重支店 ☎ 局番なしの「116」

避難時の持ち出し品を準備しましょう

持ち出し品リスト一例

<p>3日分の水</p>	<p>3日分の食料</p>	<p>現金</p>	<p>携帯ラジオ</p>	<p>懐中電灯</p>	<p>非常持ち出し袋</p>	<p>印鑑・預貯金通帳</p>
<p>免許証・健康保険証（コピーでも可）</p>	<p>下着・上着などの衣料</p>	<p>タオル・てぶくろ・ポリ袋</p>	<p>ティッシュ・生理用品</p>	<p>雨具・ヘルメット</p>	<p>固形燃料・缶切り</p>	<p>マッチ・ライター</p>
<p>予備のメガネ・コンタクトレンズ</p>	<p>メモ帳・筆記用具</p>	<p>石けん・水のいないシャンプー</p>	<p>粉ミルク・ほ乳びん・紙おむつ</p>	<p>緊急医薬品</p>		

☎ 員弁庁舎 総務課 ☎ 74-5805 ☎ 74-5800